学びの基盤となる【読書】



【読書】キャラクター「おっほん」

札幌らしい特色ある学校教育

おっほんシート

札幌市立北野小学校

読書センターとしての機能

■月曜日の朝は「読書タイム」

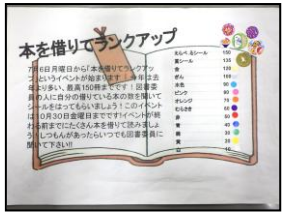
北野小学校では、登校後の8:25～8:35は、毎朝「朝の活動」となっています。月曜日は、全学年「読書タイム」です。図書館から借りている学級文庫から1冊好きな本を選び、一人一人読書に親しんでいます。中には、家から持ってきたお気に入りの本を読んだり、友達と貸し借りしたりすることもあります。「1週間の始まりは、読書から」 これが、北野っこスタイルです。

■水曜日の朝は「読み聞かせタイム」

毎週水曜日の「朝の活動」は、「読み聞かせタイム」です。学校図書館開放司書や図書ボランティアの皆さんが読み聞かせに来てくださっています。年に3回、全校の先生が入れ替わって読む「全校読み聞かせ」もあります。いろいろな先生から、本のもつ温かさやおもしろさを豊かに感じ、より一層本に親しむことがねらいです。

■図書委員会による「読書イベント」

令和8年度は7月6日（月）から10月30日（金）までの期間、「本を借りてランクアップ」というイベントがありました。借りた本の冊数のランクに合わせたシールをもらってカードに張り付けていきます。少しずつランクが上っていくことを目指して、期間中の図書館は大賑わいです。



■放課後の利用もできる「あいほん」



北野小学校図書館マスコットキャラクター「あいほん」

保護者や地域の方も利用できる「地域開放図書館（ふれあい広場あいほん）」では、毎週水曜日と金曜日の放課後に、子どもたちが利用できる時間を設けています。子どもたちが本に親しむ機会を少しでも多くしたいとの願いからです。

【水曜日・金曜日】14:30まで

学習センター・情報センターとしての機能

≪これまでの活用例≫

■調べ学習は「あいほん」で！ **※「あいほん」は、本校の図書館の愛称**

1年生　国語「じどう車くらべ」・・・はたらく自動車を調べ、図鑑をつくる

2年生　国語「ミリーのすてきなぼうし」・・・お気に入りの本を紹介し合う

3年生　国語「本で知ったことをクイズにしよう」・・・図鑑や科学読み物を読み、クイズを出し合う

4年生　総合「やってみよう SDGs」・・・身近な SDGsの取り組み方について調べる

5年生　国語「作家で広げるわたしたちの読書」・・・好きな作家に着目して本を紹介し合う

6年生　総合「ぼくの生きる道」・・・職業や地域のことを調べ、未来への思いや願いをまとめる

かがやき学級　国語「ちいちゃんのかげおくり」・・・戦争について調べる
生活科・理科・・・昆虫について調べる

■図書委員会による図書の貸出作業

全校の子どもたちが、昼休みに図書館を利用します。清掃活動終了後の13:10から図書委員会の5・6年生が図書の貸出作業を行っています。たくさんの子どもたちが本を借りに来るため、カウンターは大忙しです。

